

令和3年度 瀬戸内町人事行政の運営等の状況

瀬戸内町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき公表します。

1 職員の任免及び職員数に関する状況(令和3年4月1日時点)

① 職員の採用状況

職 種	採用人数
行政職	6 人
管理栄養士	人
看護師	人
保健師	1 人
海事職	人
消防職	人
計	7 人

② 職員数の状況

区分	職 員 数			
	令和元年	令和2年	令和3年	
一般行政部門	議 会	3	3	3
	総 務	41	44	46
	税 務	12	11	11
	民 生	13	12	11
	衛 生	28	26	26
	農 林 水 産	28	27	26
	商 工	8	8	10
	土 木	19	19	18
	小 計	152	150	151
特別行政部門	小 計	28	25	23
	小 計	28	25	23
公営企業等会計	病 院	1	1	1
	水 道	8	8	8
	交 通	12	12	12
	そ の 他	8	7	7
	小 計	29	28	28
合 計	209	203	202	

2 職員の人事評価の状況

職員がその職務を遂行するに当たり発揮した能力及び挙げた業績を公正に把握することで、職員の主体的な職務の遂行及びより高い能力を持った職員の育成を行うとともに、能力・実績に基づく人事管理を行うことにより、組織全体の士気高揚を促し、公務能率の向上及び町民サービスの向上に資することを目的とし、地方公務員法第23条の2に基づき、職員の執務について定期的に人事評価を実施しました。

対象者	一般職に属する全ての職員
評価体制	評価者:直近の上司(管理職もしくは係長)を一次評価者,その上司を二次評価者とする 調整者:評価結果に対する所要の調整を行う者
評価方法	評価方法:①能力評価 職員が発揮した能力,勤務態度等を客観的に評価(年1回実施) ②業績評価 職員の業務目標レベル,達成度に基づき評価(年2回実施) 評価期間:令和3年4月1日~令和4年3月31日

3 職員の給与の状況

① 人件費の状況(普通会計決算)

区分 (年度)	住民基本台帳人口 平成33年1月1日	歳出額 A	実質 収支	人件費 B	人件費率 B/A	前年度人 件費
	人	千円	千円	千円	%	%
2	8,817	10,880,629	505,851	1,756,058	16.1	15.0

② 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分 (年度)	職員数 (a)	給与費				一人当たりの給与費 (b)/(a)
		給料	職員手当	期末・勤奨手当	計(b)	
	人	千円	千円	千円	千円	千円
2	175	604,614	60,385	228,419	893,418	5,105

※上記は任期の定めのない常勤職員に係るもの

③ ラスパイレス指数の状況(令和3年4月1日現在)

令和3年4月1日現在の本町行政職給料表適用職員のラスパイレス指数は、国家公務員を100とした場合、92.6となっており、県内43市町村の中では低い水準(県内36位)となっています。

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 職員の勤務時間の状況

勤務時間	休憩時間
8時30分～17時15分	12時00分～13時00分

② 休暇制度

休暇等	付与日数・期間等
年次有給休暇	年20日
介護休暇	連続する2週間以上6か月以内
育児休暇	子が3歳に達する日まで

※上記以外に病気休暇・特別休暇等があります。

5 職員の休業の状況

年度	名称	休業内容	取得人数 ※
3	育児休業	子の養育をするための休業	6

※令和3年度中に新たに取得した者と令和2年度以前から引き続き取得している者の合計です。

6 職員の分限及び懲戒処分の状況

① 職員の分限処分の状況

年度	免職	降任	降給	休職	合計
3	0	0	0	3	3

② 職員の懲戒処分の状況

年度	免職	停職	減給	戒告	合計
3	0	0	2	0	2

7 職員のサービスの状況

休暇等の取得状況（令和3年度実績）

休暇等	年次有給休暇(消化率)	介護休暇	育児休暇
全職員	36.8 (%)	0	6

8 職員の退職管理の状況

管理職の地位にあった職員が再就職した状況は、次のとおりです。

再就職先	町外郭団体	民間企業等
再就職者数		1

※令和2年度退職者のうち、令和3年度に再就職した人数です。

9 職員の研修の状況（令和3年度実績）

研修の区分	修了人員	
一般研修	1,901	人
専門研修	0	人
派遣研修	3	人
計	1,904	人

10 職員の福祉及び利益の保護の状況

健康診断等の状況（令和3年度実績）

区分	受診者数	
職場健診	230	人
人間ドック	1日	84 人
	2日	17 人
脳ドック	4	人
節目ドック	5	人
計	340	人